

佐保・鼓阪小学校再編統合 新校舎建設工事発注へ

佐保小学校・鼓阪小学校の再編・統合をめぐる問題は、昨年3月の市議会において佐保小学校新校舎建設事業費(債務負担限度額約51億円)が全会一致で可決され、新校舎建設に向けて始動しました。然し、昨年8月の新校舎改築工事入札の不調を契機に、奈良市議会において新校舎の建設費やその内容、学校再編統合計画などを巡る議論が交わされることとなりました。

既に、11月発行の「佐保ひろば 特別号」で、10月迄の経緯をご紹介していますが、本号では11月以降の動向を中心に改めて学校再編統合事業の現状をお伝えします。

9、12月市議会における審議

9月、12月市議会に市から提案された新校舎建設工事費を増額する補正予算案は2度にわたり否決されるに至りました。

9月議会へ提案された工事費の増額提案は、8月の入札不調となった要因である建設資材高や労務費の上昇等を見込み約12億円増額し63億円とするものでしたが、否決されました。

12月議会の提案は、9月議会の指摘を踏まえ9月議会提案から約2.6億円減額し61億円するとともに新小学校の開校時期を当初計画より1年延期しR9年4月とするものですが、この提案も否決されました。

これを受け市は1月6日に、昨年3月議会において承認された新校舎建設に係る債務負担限度額約51億円の範囲内で工事を発注する方針を明らかにしました。

市議会への請願書の提出

12月市議会では、現在の「学校規模適正化」計画に反対し計画の見直しを求めるものと、新校舎建設の早期実現を求める、以下の二つの請願書が提出されましたが、いずれも継続審査となりました。

- ①「若草中学校区における学校規模適正化計画に関する請願」(請願者:鼓阪地区保護者3名)
- ②「佐保小学校と鼓阪小学校の統合に伴う新校舎建設工事の早期実現を求める請願書」(請願者:鼓阪地区自治連合会長、佐保地区自治連合会長)

現状の佐保小学校～グラウンドの拡張

昨年10月に開催され保護者説明会では多くの質問、意

見が寄せられましたが、特に佐保小学校の学習環境の問題として運動場の使用制限(遺跡発掘調査などにより仮囲い設置)が取り上げられました。

市は、この指摘を受け予備費を用いて運動場の使用可能範囲を一部(約1,500m²)拡張する工事に着手し、3学期から使用可能となりました。但しこの拡張部分の使用は、4月以降新校舎工事着手までの暫定措置です。



一部拡張されたグラウンド(佐保小学校HPより)

新校舎工事発注へ

奈良市は1月15日、佐保小学校校舎改築その他工事の入札を公告し(入札3月5日)、落札者決定後、3月議会で工事契約の承認を求めることとなります。

- ・予定価格 約51億円
- ・工期 契約日からR9年5月31日

今回の新校舎建設計画は、バンビーホームや外構工事の一部を別途R9年度以降に実施し(R8年に予算措置)、プールは建設せず外部施設利用を継続、また新小学校開校時期は、R9年4月としています。

教育委員会の「新校舎建設工事1月15日以降の予定」は同委員会HPでご覧いただけます。

開校準備委員会

「若草中学校区新小学校開校準備委員会」は、議会の審議結果を受けて新校舎建設工事の再入札が公告された現状を踏まえ、今後、校名・校歌・校章等の検討や、通学路の安全対策、工事中の学習環境の改善、市教育委員会との協議、広報紙や自治協議会のホームページ通じての地域への情報発信等に取り組んでいくこととなります。

本号紙面 1～2面:佐保小学校関連
3～4面:佐保まつり、佐保小学校運動会
5～6面:地域、自治活動 他

佐保・鼓阪小学校統合再編事業の経緯

8月9日	新校舎建設工事入札が参加者なしで不調
24日	第1回若草中学校校区新小学校開校準備委員会開催 ・委員26名、会長に岡崎忠直佐保地区自治連合会長を選出
30日	R6年度奈良市議会9月定例会に建設工事債務負担行為額12億2400万円増額する補正予算議案提出 ・増額前51億1,450万円⇒増額後63億3,850万円
9月6日～	奈良市議会本会議、行財政改革及び公共施設等検討別委員会で審議
25日	行財政改革及び公共施設等検討特別委員会で議案否決
30日	奈良市議会9月定例会で増額予算案否決 ・委員会による補正予算修正(新校舎建設費増額12億円分を減額)の採決結果[賛成20、反対16]
10月19日	第2回若草中学校校区新小学校開校準備委員会開催 ・仲川奈良市長、北谷教育長ら市関係者出席、新校舎建設費増額議案否決の経緯など説明 ・R8年4月開校は遅れる可能性と市側回答
22日	佐保小学校で市教委による保護者(地区住民含む)説明会(約50名参加)。新校舎建設の遅れや、工事中の学校の現状など保護者から意見、質問が相次ぐ。
23日	鼓阪小学校で市教委による保護者(地区住民含む)説明会(約50名参加)。両校の再編統合自体の問題に関する意見、質問が相次ぐ。
11月6日	鼓阪地区の保護者らが、小学校再編の見直しを求める請願書を市議会に提出。
7日	佐保地区自治連合会及び鼓阪地区自治連合会長が連名で、新校舎建設工事の早期実現を求める請願書を市議会に提出。
7日	市教委は行財政改革及び公共施設等検討別委員会で、工事のため使用制限されている佐保小学校のグラウンドの使用範囲拡大を予備費で対応する旨表明。
21日	奈良市は、9月市会で否決された新校舎建設費増額約12.2億円を約9.6億円に減額する議案を12月市会へ提出する旨発表。

22日	市教委が12月市会へ向けた新校舎建設工事に関する提案をHPで公開。 ・工事費見直し：60億7,250万円(9月議会提案より2億6,600万円減) ・新校舎建設スケジュール見直し 新校舎工事 R7.7～R8.11 R9.1 佐保小児童使用開始 R9.4 新小学校開校 ・佐保小学校の工事中グラウンドの現状改善：R7.1 目途に使用範囲拡大
28日	第3回若草中学校校区新小学校開校準備委員会開催 ・市教委より前項資料説明
30日	広報紙「佐保ひろば 特別号[小学校再編統合問題]」発行(自治協HPに掲載)
12月10日	市議会行財政改革及び公共施設等検討別委員会で、佐保・鼓阪地区から提出されていた2件の請願を審査継続と決定
12日	市議会補正予算等特別委員会は、新校舎建設増額変更予算を否決
16日	市議会12月定例会(本会議)で新校舎建設増額する補正予算を否決 ・増額(約9.6億円)部分を全額削除する修正案を可決[賛成26、反対10]
25日	12月議会の結果を受け奈良市自治連合会長名で、新校舎建設工事の早期実現を求める要望書を市議会議長に提出
1月6日	市は、新校舎建設へ向け、本年度当初予算の約51億円の範囲内で1月15日に再度入札公告をする予定を議会へ伝える
15日	市は「佐保小学校校舎改築その他工事」の入札を公告、開札日3月5日
16日	第4回若草中学校校区新小学校開校準備委員会開催 ・市教委より、12月議会修正予算(約51億円)の範囲内で新校舎建設工事の入札を行う予定を説明 ・新校舎工事 R7.4～R9.1、開校 R9.4 ・バンベ-ホーム、外構工事等は別予算でR9年以降実施 ・プールは建設せず外部施設利用を継続
25日	「若草中学校校区新小学校開校準備委員会だより」(臨時号)を全戸配布
27日	教育委員会が「新校舎建設工事1月15日以降の予定」をHPに掲載

※上記の経緯は、11月発行の本紙特別号の内容にその後の経緯を追加しています

秋の佐保路を彩る第4回佐保まつり開催

秋晴れの空の下、11月10日（日）に第4回佐保まつりが奈良育英学園を会場に盛大に開催され、地域住民の笑顔と熱気に包まれました。今年は佐保小学校の校庭が工事中のため、会場を変更しての開催となりましたが、それを感じさせないほどの盛り上がりを見せました。

会場は朝から多くの来場者で賑わい、多彩な催し物が繰り広げられました。オープニングを飾ったのは、若草中学校吹奏楽部による迫力満点の演奏。力強い音色と息

の合ったパフォーマンス！
続いて登場したのは、佐保小学校マーチングバンド。可愛らしい衣装に身を包ん



だ児童たちが、日頃の練習の成果を存分に発揮し、観客から大きな拍手と声援を受けていました。

さらに、奈良教育大学アカペラ部による澄み切った歌

て、今後も継続されることが期待されます。

12月の自治協議会役員では、佐保まつりの総括を行い、今回の反省や今後の開催へ向けた留意事項等の意見交換を行いました。

(1)会場変更に伴う会場計画

- ・今回は、従来の佐保小学校校庭から育英学園に会場が変更され、催事会場を分散して配置する必要が生じ、会場内の往来もやや複雑となったが、参加者やスタッフの協力により安全な運営を図ることができた。
- ・但し、会場内の案内誘導表示が不十分なところも多く、次回へ向けての改善を図る必要が有る。

(2)準備作業等の負担軽減

- ・準備作業等のスタッフの高齢化等を考慮し、従来のふれあい会館の機材(机、椅子等)を利用せず、リース製品を活用し作業の軽減を果たすことができた。
- ・テント類も、今年度から佐保ふれあい会館に装備した軽量小型品を活用することができた。
- ・従来以上に、自治会等から協力スタッフの参加を得ることができた。今後はSNS等を活用し主催者とスタッフのより円滑な連携を図ることが望まれる。

(3)廃棄物減量への取組

- ・飲食品の販売に伴うゴミは、全て販売店での回収を原則とし、廃棄物の大幅な減量を図ることができた。

(4)経費削減等

- ・リース機材の活用に伴うコストアップを賄うため、出店者に応分の負担(出店者が個別に使用する機材の調達等)を要請すると共に、廃棄物処理費の縮減等により経費削減に努め一定の成果を得ることができた。

(5)佐保まつりの継続性の確保

- ・自治会や各団体と協力して、まつりスタッフとして現役世代の参加を呼び掛け、これらの交流、経験を通じ自治活動全般への協力者を増やす契機とする。
- ・佐保まつり実行委員会の運営体制をより実務型に改善し、既存の地域団体等に拘らず、地域の現役世代や学生等の人材の協力を求める。
- ・また、佐保まつりへの催事への参加に関しても、より自己完結性(資機材の調達、準備作業、廃棄物処理等)の高い団体、店舗等の参加を歓迎する。

※佐保まつりの報告書を自治協議会 HP に掲載いたします

屋内会場	佐保小学校、若草中学校吹奏楽 奈良教育大学アカペラ部 育英学園ダンス、軽音楽 各種展示・ゲーム・健康相談 等
屋外会場	模擬店・キッチンカー、抽 選

声会場を盛り上げてくれました。また、育英学園の生徒たちによるダンスや軽音楽演奏も披露され、若さ溢れるパフォーマンスで会場を盛り上げました。

屋外では、地域住民による飲食販売や模擬店が軒を連ね、お祭りならではの賑わいを演出。焼きそばやたこ焼きといった定番の屋台料理の香りが食欲をそそり、大人から子供まで多くの人々が思い思いに食事を楽しんでいました。どの店も長蛇の列ができるほどの盛況ぶり、お祭りムードを一層高めていました。

参加者(スタッフ等含)		約 2,000 人
参加 団 体	飲食物販売等出店	14 団体
	キッチンカー	9 台
	展示,ゲーム,健康福祉等	5 団体
	演奏,演技	5 団体
	計	33(新規 21)

今年は会場変更という状況の中での開催となりましたが、実行委員会をはじめとする地域の皆様の協力により、大盛況のうちに幕を閉じました。佐保まつりは、地域住民の交流の場として、また地域の文化を育む場とし



佐保まつり 収支報告

(単位；円)

収 入

科 目	2023年度	2024年度	摘 要
企業協賛金	615,780	397,560	企業法人、病院、商店、個人経営者
団体協賛金	227,690	271,910	自治会、他団体、個人
出店協力金		43,200	各模擬店拠出
当日収入	85,100	0	各模擬店利益
	41,900	6,100	飲み物売上
	73,222	68,339	当日募金
その他	14,283	238,462	前年繰越金
	2	22	利息
合計	1,057,977	1,025,593	
単年度収入	1,043,694	787,131	前年繰越金を除く

支 出

科 目	2023年度	2024年度	摘 要
総務、広報	33,000	0	のぼり旗
渉外、	65,910	60,480	保険費用
	87,450	23,125	広報印刷費
催し物企画	28,500	24,250	抽選会景品
会場運営	22,000	4,185	抽選券印刷
	100,655	73,500	謝礼
	220	220	事務用品
	327,087	363,002	イベント費-1 (リース料、消耗品等)
	77,445	0	イベント費-2 (廃棄物処理費)
	16,632	14,072	食事代 (運営スタッフ)
	58,516	17,143	飲み物代 (販売用+運営スタッフ用)
事務局	2,100	26,626	通信費、事務費
単年度支出計	819,515	606,603	
繰越金	238,462	418,990	
合計	1,057,977	1,025,593	単年度支出計+繰越金
単年度収支	224,179	180,528	単年度収入-単年度支出

佐保小学校スポーツフェスティバル開催

秋も深まる11月22日、佐保小学校のスポーツフェスティバルがロートアリーナを舞台に盛大に開催されました。今年は学校建て替え工事のため、例年使用していた運動場が使えず、初めてのロートアリーナでの開催となりました。広々とした会場には、児童たちの熱気と応援の音が響き渡り、熱戦が繰り広げられました。

開会式では、児童代表の力強い選手宣誓で幕を開け、競技への期待が高まります。各学年、出し物を通じて日



ごろの練習成果を存分に発揮していました。リレーでは、バトンパスの度に歓声が沸き起こり、チームの絆が感じられる白熱したレースが展開され、ク

ラスが一丸となって勝利を目指し、会場は大いに盛り上がりました。

結果は僅差で白組の勝利。赤組、青組も最後まで全力を尽くしました。初めての会場となったロートアリーナは、運動場に比べると狭い環境ではありましたが、観客席から競技の様子がよく見えるなど、いつもとは違う環境でした。佐保小学校のスポーツフェスティバルは、児童たちの心身の成長を育むとともに、クラスや学年の絆を深める大切な機会となっています。特別な状況下での開催となりましたが、児童たちの笑顔と熱意に満ち溢れた一日となりました。



あいのそのこども園

～佐保ふれあい会館利用団体紹介～

佐保の地で90年、子どもたちの成長を見守ってきたあいのそのこども園は、地域で子育てをするみなさまを応援する活動「オアシス」を開催しています。

①「ママオアシス」

概ね0歳～3歳のお子さまとその保護者を対象に、一緒に遊びながら子育て相談ができる時間です。

様々な子どもたちの発達や成長を支えてきた経験豊富な保育士が、みなさまのご相談に乗ります。

- ・開催日：毎月第2,4水曜日 9:15～12:15
- ・場所：あいのそのこども園(奈良市法蓮町986-73)
- ・申込不要、無料

②「ジュニアオアシス」

学校に行きづらさを感じている小学生を対象に、工作や手芸、料理をしたり、運動したりしながら「ほっと」してもらえる時間です。ときには保護者同士で悩みを打ち明け合ったりすることも。

- ・開催日：毎週火曜日 10:00～12:00 (午前の部)
15:00～17:00 (午後の部)
- ・場所：佐保地域ふれあい会館(奈良市法蓮町 291-3)
- ・事前申込制、無料(次年度は未定)

詳しくは、あいのそのこども園のホームページか、オアシスのInstagramをご覧ください。



AINOSONO.OASIS

QRコード→



佐保幼稚園 防災活動の催し

佐保幼稚園では12月16日、奈良市消防佐保分署と佐保地区防災防犯協議会のご協力で、火災時の消火や避難活動等の見学・体験をする催しが開かれました。

幼稚園の園庭では、佐保分署の方から水消火器を使った消火活動の実演が有り、自主防災防犯協議会の方からは佐保小学校に設置されている防災倉庫の装備品

の説明が行われました。また、園児たちは車椅子を押したり、担架を持つ体験をしました。



多門町街区公園 遊具をお色直し

奈良県立大学生・住民が協働

12月15日、多門町街区公園(多門町)の遊具を塗り替えるイベントが行われ、地域住民、自治会関係者、県立大学生ら30名余りが参加しました。

このイベントは、遊具の塗り直しを通じて、公園を居心地の良さの向上を目指すと同時に、多世代交流を図ることを目的として行われ、奈良県立大学地域創造学部井原ゼミ3年生が主催。当日は小学生やその保護者、自治会員などの地域住民と学生の手で、公園に設置されている滑り台やブランコ、鉄棒などが塗り直されました。企画した学生により、街中に咲く桜や、県市の花である奈良八重桜、旧鍋屋交番の

屋根の色に共通する薄ピンク色が、公園の立地する“きたまち”らしいテーマカラーと位置づけられ、塗色の一部に取り入れられています。

参加した学生からは「当日は風が強く苦勞する場面もあった。研究から実践まで進むことができてよかった」「子どもからお年寄りまで幅広い世代の参加があり、多世代交流の目的も果たすことができたのでは」との声が聞かれました。

今回のイベントは、大学生がきたまちエリアでのまちづくりを提案するプログラム「インターカレッジフォーラム 2024in 奈良きたまち」(昨年8月開催)での同ゼミ生による提案を受け、実践に移されたものです。学生らは「今回のような、公園の管理を楽しむイベントを今後も続けていければ」と話しています。

(写真提供：奈良県立大学生)



遊具の塗り替え前(左)と塗り替え後(右)



佐保地域クリーンキャンペーン

今年から試行されたこのキャンペーンは、11月16～22日の間、佐保地域全自治会の参加により清掃・防災・防犯等の一斉点検、美化活動として実施されました。実施期間中に各自治会において以下のような事項について点検・確認して頂き、事前に配布された「確認シート」に記載し報告頂きました。

- ・不法廃棄物、放置自転車、空地、空家等の管理状況、道路状況(路面状況、街灯、駐車違反他)
- 自治会掲示板、落書き、違法公告 その他

現在、約50自治会から確認シートを提出して頂いており、今後、報告内容を整理し、各自治体への報告や内容に応じ行政への連絡などの措置をとる予定です。

今年度は初めての試みとして実施してしまいましたが、今後、各自治体の皆様のご意見等を踏まえ来年以降も地域環境整備の一環として継続していく予定です。

また、11月17日には「佐保川周辺クリーンキャンペーン」が実施され、各自治会から約200名の参加で佐保川周辺7地区において清掃作業が行われました。

フードドライブ・防災落語

若草公民館・同館自主グループ連絡協議会共催事業

「フードドライブ」とは、ご家庭や職場で使いきれない食品を持ち寄りフードバンク等に寄付することで、食品を必要とする皆さんにお届けする活動です。

ご家庭に眠っている食べ物がありましたら、ぜひ若草公民館へお持ちください。

- ・開催日：2月1日(土)～28日(金)
- ・ 9:00～17:00(月曜、祝日は休館)
- ・場 所：若草公民館1階事務室

〈寄付していただきたい食品〉

- お米、そうめんやパスタなどの乾麺
 - レトルト食品・インスタント食品
 - 食用油・調味料・缶詰など
 - お菓子・飲料(アルコールは除く)
- ※賞味期限まで2ヶ月以上あるもの
※常温保存ができ、未開封のもの

近年多発している特殊詐欺の現状を楽しく学び防犯意識を高める「防災落語」の会が開催されます。

- ・開催日：3月4日(火)10:00～11:30
- ・講 師：若草亭菊丸さん(奈良市危機管理課)
- ・会 場：若草公民館1階講座室
- ・対象・定員：奈良市在住の成人40人

《申込方法》

- ・往復ハガキ送付(講座名、住所氏名、電話番号、年齢明記)
- ・返信用ハガキを持参し窓口で申込



・奈良市生涯学習財団 HP の申込フォームから申込

QRコード→



佐保地域自治活動抄録 11～1月

- 11月3日 自治連合会役員会 ▽7日 「佐保小学校と鼓阪小学校の統合に伴う新校舎建設工事の早期実現を求める請願書」を奈良市議会議長へ提出 ▽9日 佐保まつり会場準備作業 ▽10日 佐保まつり開催 ▽16日 佐保ふれあい食堂 ▽16～22日 佐保地域クリーンキャンペーン ▽17日 佐保川周辺クリーンキャンペーン ▽19日 自治連合会臨時役員会(小学校再編統合問題に関する現状、市議会への請願書提出報告他) ▽22日 佐保小学校スポーツフェスティバル(自治連合会代表出席) ▽24日 自治連合会役員会 ▽28日 第3回若草中学校区新小学校開校準備委員会(市教委より12月市議会へ向けた新校舎建設工事予算見直し等の説明他) ▽30日 広報紙「佐保ひろば」(小学校再編統合計画 特別号)発行
- 12月14日 佐保ふれあい食堂 ▽19日 自治連、自治協事務局会議 ▽21日 自治協議会役員会(佐保まつり総括、開校準備委員会報告他) ▽22日 年末防犯パトロール(自主防災防犯協議会) ▽24日 自治連合会役員会
- 1月11日 佐保ふれあい食堂 ▽16日 4回若草中学校区新小学校開校準備委員会(市教委より新校舎建設工事関係報告他) ▽23日 自治連、自治協事務局会議 ▽26日 自治連合会役員会

佐保地域の会合・催事等予定

- 2月1～28日 フードドライブ(若草公民館)
- 2日 佐保地域新年懇親会
 - 8日 佐保ふれあい食堂
 - 23日 自治連合会役員会
- 3月4日 防犯落語の会(若草公民館)
- 上旬 自治協議会役員会
 - 8日 佐保ふれあい食堂
 - 下旬 第5回若草中学校区新小学校開校準備委員会
 - 30日 自治連合会役員会

佐保地域自治協議は、地域の住民やさまざまな団体(自治会、各種団体、NPO等)が行政とも連携しながら、まちづくりについて協議し、協働して課題解決を目指す場です。



佐保自治協 HP



広報紙電子版



ふれあい
食堂予約



ふれあい
食堂blog